

2021年10月1日

## 訪問看護師による在宅治験サービスを開始 ～在宅での治験を通して、製薬の研究促進に貢献します～

革新的なヘルスケアサービスをプロデュースし、健康的な社会づくりに貢献することをミッションとするケアプロ株式会社（以下ケアプロ）では、訪問看護師による在宅での治験サービスを実施します。

また、在宅治験を行う訪問看護ステーション「つながりをもっと。訪問看護ステーション」を開設します。

今まで治験に参加したいと考えても通院が困難であり、参加不可能だった患者の希望を叶え、製薬の研究促進に貢献し、多くの疾患が治療可能な世界に貢献します。

### ◎背景

新型コロナウイルスのパンデミックを契機として、オンラインでの診療や服薬指導をはじめ、医療現場では様々な場面でデジタル化・在宅化が加速しています。そしてこのデジタル化・在宅化の波は、製薬の研究開発に必要な「治験」にも押し寄せています。

「治験」とは、開発中の医薬品を実際の患者に適用し、有効性や安全性の評価を行うために実施されるものです。これまでの治験は、治験参加者が医療機関へ通院し、対面で行うことが一般的でした。デジタルや在宅を活用した治験により、通院が容易ではない小児や難病、がん、認知症などの治験が加速し、創薬が進み、患者のQOLの向上に貢献することが可能となります。

現在、在宅へ訪問して看護を行う、訪問看護ステーションは全国に約13,000箇所あり、年間約1,600箇所（令和3年現在）増えています。在宅で医療を受ける患者が増えており、在宅治験のニーズは高まると考えています。そして、訪問看護師として、新しい薬の開発に携わるということは、疾患を持つ患者や家族が希望の光を見つける一助となります。在宅治験は、そのような患者や家族の想いに寄り添い、治療の選択肢を増やす大きな一歩になると考えています。

### ◎ケアプロが取り組むことになった背景とケアプロの特徴

ケアプロは2007年の創業以来、「革新的なヘルスケアサービスをプロデュースする」という理念の下、様々な取り組みを行ってきました。具体的には、健康チェックを通じた治験被験者募集、訪問看護ステーションの運営、新卒・新人訪問看護師の採用・教育、全国出張可能な看護師とのネットワーク構築などがあります。そのノウハウや実績を活かし、在宅治験サービスを開始しました。そして、この度、CROやSMOと連携しケアプロから看護師を派遣し在宅での治験を行うことになりました。

ケアプロには検体測定室ガイドラインを厚生労働省とともに制定した実績や新卒訪問看護師あ教育プログラムを作成した実績により、既存の枠組みにとらわれない新たな仕組みを構築することを得意としております。得意を活かし、在宅治験のリーディングカンパニーとなることを目指してまいります。

### ◎今後の具体的な取り組みと事業モデル

3Hメディソリューション株式会社と連携をし、10月から開始いたします。具体的な連携内容や取り組みに関しては、[共同のリリース](#)をご確認ください。

ケアプロでは、全国の看護師が、在宅治験を行えるような、教育やマッチングの支援、全国の訪問看護を行うステーションが在宅治験を実施できる仕組み構築をし、全国でこの取り組みができるように支援します。また、現行法の中では訪問看護ステーションを利用せざるを得ない在宅

治験を、より普及させるために訪問看護ステーション以外の看護師リソースを活用できるよう幅広い情報収集や課題抽出も行っていくことを予定しています。

[メディア掲載・取材に関する問合せ先]  
ケアプロ株式会社 予防医療事業部 広報担当  
連絡先：y\_info@carepro.co.jp

[会社概要] ケアプロ株式会社 <https://carepro.co.jp/>  
理念：革新的なヘルスケアサービスをプロデュースし、健康的な社会づくりに貢献する  
設立：2007年12月12日  
住所：〒164-0011 東京都中野区中央3-13-10 JOY HAYASHI3階  
代表取締役社長：川添 高志（かわぞえ たかし） [看護師・保健師]